

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公開番号】特開2005-293572(P2005-293572A)

【公開日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2005-041

【出願番号】特願2005-76028(P2005-76028)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 2 0 A

G 0 6 F 17/30 1 7 0 G

G 0 6 F 17/30 2 4 0 A

G 0 6 F 17/30 4 1 9 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月25日(2007.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】アセットを管理するファイルの処理方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のメタデータファイルに載せられたアセットを管理するファイルの処理方法において、

アセットを管理するファイルの存否を検査する段階と、

アセットを管理するファイルが存在しない場合に、アセットおよびアセットの識別情報を参照しているメタデータファイルの経路情報を用いてアセットを管理するファイルを生成する段階と

を有していることを特徴とする方法。

【請求項2】

前記アセットを管理するファイルを生成する段階は、以前に生成されたメタデータファイルに載せられたアセットの情報が、新たに生成されたメタデータファイルに追加される場合に、アセットを管理するファイルを生成する段階を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記経路情報および識別情報は、以前に生成されたメタデータファイルから取得され得ることを特徴とする請求項2に記載の方法。

【請求項4】

以前に生成されたメタデータファイルから取得された経路情報および識別情報を、生成されたアセットを管理するファイルに追加する段階を更に有していることを特徴とする請

求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記メタデータファイルは、MPV 標準に従う MPV ファイルであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記識別情報は、“mpv:id”によって表されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記アセットを管理するファイルは、マークアップ言語によって表されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記アセットは、イメージデータ、オーディオデータ、およびビデオデータのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

複数のメタデータファイルに載せられたアセットを管理するファイルの処理方法において、

ファイルからアセットおよびアセットの識別情報を参照しているメタデータファイルの経路情報のリストを抽出する段階と、

抽出されたリストから経路情報および識別情報を削除する段階と、

ファイルを削除する段階と

を有していることを特徴とする方法。

【請求項 10】

前記経路情報および識別情報を削除する段階では、アセットを参照している他のメタデータファイルが存在する場合には識別情報を削除しないことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記メタデータファイルは、MPV 標準に従う MPV ファイルであることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

前記識別情報は、“mpv:id”によって表されることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 13】

前記アセットを管理するファイルは、マークアップ言語によって表されることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

前記アセットは、イメージデータ、オーディオデータ、およびビデオデータのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 15】

複数のメタデータファイルに載せられたアセットを管理するファイルの処理方法において、

ファイルからアセットの情報を抽出する段階と、

アセットの情報を変更する段階と、

変更されたアセットの情報に基づいて、アセットを管理するファイルを更新する段階とを有していることを特徴とする方法。

【請求項 16】

前記アセットの情報は、メタデータファイルの経路情報またはアセットの識別情報を含む

ことを特徴とする請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記メタデータファイルは、MPV 標準に従う MPV ファイルであることを特徴とする

請求項 15 に記載の方法。

【請求項 18】

前記識別情報は、“mpv:id”によって表されることを特徴とする請求項 15 に記載の方法。

【請求項 19】

前記アセットを管理するファイルは、マークアップ言語によって表されることを特徴とする請求項 15 に記載の方法。

【請求項 20】

前記アセットは、イメージデータ、オーディオデータ、およびビデオデータのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 15 に記載の方法。

【請求項 21】

複数のメタデータファイルに載せられたアセットを管理するファイルの処理方法において、

新たに載せられたアセットの情報をファイルに追加する段階と、

追加された情報に基づいてファイルを更新する段階と

を有していることを特徴とする方法。

【請求項 22】

新たに載せられたアセットの情報は、新たに載せられたアセットを参照しているメタデータファイルの経路情報または新たに載せられたアセットの識別情報を含むことを特徴とする請求項 21 に記載の方法。

【請求項 23】

前記メタデータファイルは、MPV 標準に従う MPV ファイルであることを特徴とする請求項 21 に記載の方法。

【請求項 24】

前記識別情報は、“mpv:id”によって表されることを特徴とする請求項 21 に記載の方法。

【請求項 25】

前記アセットを管理するファイルは、マークアップ言語によって表されることを特徴とする請求項 21 に記載の方法。

【請求項 26】

前記アセットは、イメージデータ、オーディオデータ、およびビデオデータのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 21 に記載の方法。

【請求項 27】

アセットを管理するファイルの処理方法において、

少なくとも 1 セットのマルチメディアデータを含んでいるマルチメディア客体を生成する段階と、

マルチメディアデータが、前記マルチメディア客体に加えて、他のマルチメディア客体によっても参照される場合に、マルチメディアデータの参照関係を記録するファイルを生成する段階と

を有していることを特徴とする方法。

【請求項 28】

前記参照関係は、マルチメディア客体およびマルチメディア客体を識別する客体識別情報を参照している、ファイルを識別するファイル識別情報によって表されることを特徴とする請求項 27 に記載の方法。

【請求項 29】

前記参照関係は、構造化されたファイルによって表されることを特徴とする請求項 27 に記載の方法。

【請求項 30】

前記マルチメディアデータは、イメージデータ、オーディオデータ、ビデオデータ、およびテキストデータのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 27 に記載の

方法。